



広い心

学校便り 7号
令和4年 6月27日
宮古島市立 狩俣小学校
発行者：校長 村吉博勝

平和集会



6月23日は「慰霊の日」、各地区で追悼式や慰霊祭が行われました。本校では、この慰霊の日を前に平和週間として、沖縄戦の恐ろしさや悲惨さを知り、命の大切さ、平和の尊さを学ぶ機会を設けました。

6月22日(水)には、幼・小で授業参観を兼ね「平和集会」を行いました。今年の平和集会は、戦争体験者から戦争についての講話ではなく、子どもたち(5年・6年が主)が自ら戦争や平和について調べたこと学習を通して感じたことを発表する機会としました。パワーポイントを用いた「平和学習の説明」、「全学年からの平和カード(平和について各自の願い)」そして児童会から「本の読みきかせ」がありました。

今年の平和集会は、子どもたちが主体的に平和について考え、友だちと協力して伝えるという集会で、受け身でなく、自ら考え、自分の言葉で伝える。本校が目指す資質・能力の一つ「自ら考え表現する力」の育成にもつながるものではないかと思えます。さらに、5年・6年生は、6月27日から修学旅行で糸満市にある「沖縄平和祈念資料館」「ひめゆり平和祈念資料館」を訪問し平和について学びます。この機会を通して、学びがさらに深いものになればと思います。

